

ごあいさつ

岐阜県立大垣養老高等学校のホームページによろしくお越しくございました。ありがとうございます。

本校は平成17年4月に岐阜県立大垣農業高等学校と岐阜県立養老女子商業高等学校が統合して誕生しました。本年度15年目を迎えます。しかしながら、前身の大垣農業高等学校からは、99年の歴史を積み上げており、来年度100年目の大きな節目を迎える、西濃地域で育まれてきた伝統ある学校です。

現在は、総合学科と農業科を併設しており、総合学科においては2年次より「ビジネス」「会計」「情報」「生活福祉」の4系列に別れて自分の興味や進路希望に合わせた専門科目を選択します。また、農業科では「生産科学科」「食品科学科」「環境園芸科」が設置されており、それぞれの専門領域を極めていきます。そして、それぞれの系列や学科の良いところが融合し、大垣養老高等学校独自の学びが展開されています。

本校ホームページには、学びの様子や生徒の活躍をたくさん紹介させていただいております。ぜひ、ご覧ください。

ふるさと西濃に根を張り、「ふるさとで育ち、ふるさとを支える」人材を育てる学校

これまで多くの卒業生が地元西濃地域に羽ばたき、地域を支える有用な人材として活躍されています。時代は「平成」から「令和」へと変わり、新しい技術や価値観が社会を変えていきます。変わりゆくものを受け止めつつも、地域を支えていく人材を育てる学校としての役割は今後も変わることはありません。今後も真摯に教育活動に取り組んでまいりますので、大垣養老高等学校への温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

岐阜県立大垣養老高等学校
校長 高木 徳彦